

サテライト横浜カップ F1

5/12(水) 13(木) 14(金)

GIRL'S KEIRIN

競輪ナイン

川崎スポーツ



レース展望

5月12日から開催される川崎競輪はサテライト横浜カップのF1ナイター。ガールズケイリンも含めた全12レースで構成されている。

S級戦の中心は南関東。地元の桐山敬太郎(神奈川88期)と、3月当地で11③の好成績を残した山賀雅仁(千葉87期)の2人を軸に、ベテラン白戸淳太郎(神奈川74期)も堅実な差しと勝負強さで決勝進出を目指す。今期S級特進を果たした鈴木陸来(静岡117期)も積極的な走りで見せ場を作りそう。関東勢は横山尚則(茨城100期)が2月に復帰してからまだまだ本調子とはいかない様子。予選スタートの機

動型は駒が豊富で、片折亮太(埼玉92期)、植原琢也(埼玉113期)、磯川勝裕(東京113期)らの活躍次第で、柴田洋輔(東京92期)や河野通孝(茨城88期)らのマーク陣にもチャンスが出てきそう。東北ラインは1班の高橋陽介(青森89期)、小野大介(福島91期)の2人が中心となるも近況一息。徐々に追込みにスタイルをチェンジしてきた新山将史(青森98期)や底力ある機動型の箱田優樹(青森98期)や坂本周作(青森100期)らの活躍に期待がかかる。

A級戦は関根健太郎(神奈川100期)の地元優勝に期待したい。同期の佐藤社(千葉

100期)らと共に好連係を決めたいところ。関東の中心には佐藤礼文(茨城115期)。鋭いまくりに加えて厳しい位置取りもこなせるのは魅力。東北勢は板垣昂(福島115期)や泉文人(福島99期)らの機動型を目標にマーク巧者三浦雄大(宮城98期)が浮上してきそう。

ガールズケイリンは鈴木美教(静岡112期)が優勝候補の筆頭。それに対して、自在な篠崎新純(千葉102期)や4月大阪に移籍した土屋珠里(大阪110期)らがどう対応するか。杉浦菜留(愛知118期)も力を付けてきている。

各地区の戦力拮抗でV争い接戦

S級
主力選手



桐山敬太郎 神奈川 88期

地元の中心は桐山敬太郎。本調子にはまだまだ遠いが、緩やかにだが状態は上向いているように見える。自力基本に何でもこなせるオールラウンダーで、ここぞという場面の勝負度胸のある選手。積極的な逃げも打てるし、下げられないと判断すれば強気に位置を要求する。車券を買っているファンにとっては頼もしい存在だ。ただし、今期は既に2度の失格がある。3度目があれば、A級陥落の危機に追い込まれてくる状況にあるので、強引なラフプレイは避けたいところ。失格の足かせで不自由な面はあるが、今シリーズは結果も求めたい。昨年は優勝0回で今年もまだ無し。そろそろ弾みとなる1勝が欲しいところ。

S級
主力選手



河野通孝 茨城 88期

いわき平記念決勝の落車で欠場していた河野通孝だが、それまでは安定した成績を残していた。状態が良さそうだっただけに、なおさら痛い落車となった。特にインパクトが強かったのは2月平塚F1の決勝。小原佑太(青森115期)の完全な先行1車で、その番手を争う3名のなかの1人が河野。外から追い上げ番手を取り切ると、再びの追い上げにもきっちり対応して小原に続く準V。マーク選手としての株を更に上げる1戦だった。今期は2班の格付けなので予選スタートの厳しい戦いが続く。そのなかで結果を残している河野の状態は確実に良い。落車の影響がどこまで回復しているか次第だが、目標が無くて優勝争いに食い込める実力者。

S級
主力選手



鈴木陸来 静岡 117期

高校、大学でも自転車に打ち込み、豊富なアマチュア経験を持って昨年7月にデビュー。11月に特別昇班を決めると、翌12月にはS級特進を果たす。トントン拍子でS級まで駆け上がった。デビュー間もない頃に師匠の新田康仁(静岡74期)に鈴木について話を聞いた際には「こちらの言っていることを素直に聞ける子。ダッシュが良いけど、そこそこ長い距離も踏める。少し俺と脚質は似てるかも。強くなるとしますよ」と話していた。長年南関東ラインの先頭で戦ってきた新田が言うのだから説得力がある。S級ではまだ苦戦しているが、十分に伸びしろはあるし今後に期待できる若手で今シリーズも注目したい。

A級
注目選手



佐藤礼文 茨城 115期

失格などによりなかなかチャレンジから昇班できずにいたが、ようやく昨年末に広島島のレインボーカップで2着。特昇班を果たした。1、2班戦でも高い競走センスを発揮して既に3度のV(4月26日現在)を達成している。そんな活躍を見せる佐藤について師匠の土屋仁(茨城84期)はこう語る。「デビューした頃からヨコのさばきはやりたがっていたけど、自力だけで十分に昇班できたと思うけど。あいつは練習で10出せるとしたら、レースで11とか12を出せるタイプ。実戦向きなんだよね」と話す。2月当地で好走しており、連日期待できそう。

ガールズ
注目選手

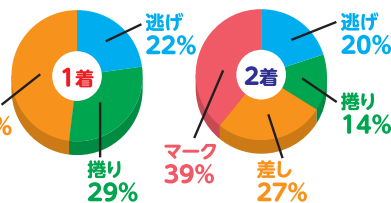


鈴木美教 静岡 112期

ガールズケイリンの優勝候補は鈴木美教。過去にGPに2度出場して、コンスタントにビッグレースにも出場。まだ大きなタイトルこそ無いものの、39回の優勝(4月26日現在)を達成している実力者。1月伊東の地元戦では初日に落車棄権となるも、気力で連勝を果たし地元V。しかし、その後は落車の影響で数場所は精彩を欠いた。ようやく最近になってからは、デキの良さを口にするようになり復調モード。位置にこだわる走りもこなす鈴木だが、今シリーズの相手なら力勝負でねじ伏せてしまえそう。川崎はV実績もあり連日頭有力とみる。

川崎競輪場バンクガイド

1センターの客席が取り壊され2角からバックへかけて風が吹き込むようになった為、バック追い風の傾向が強くなった。直線が長く、最終4コーナーから直線にかけてイエローライン付近が強襲コースで外を踏める選手が穴を演出する。



俺にまかせろ! 川崎仮面の

開催中 毎日 OA!

YouTube

ニコニコ放送



競輪は適度に楽しみましょう。車券の購入は20歳になってから。

【発行】川崎競輪 【監修】川崎サイクル